



テレビスタンド(100-PL008シリーズ)組立説明書

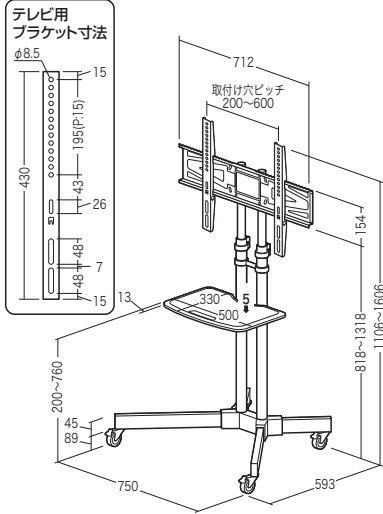
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございます。
このテレビスタンドは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

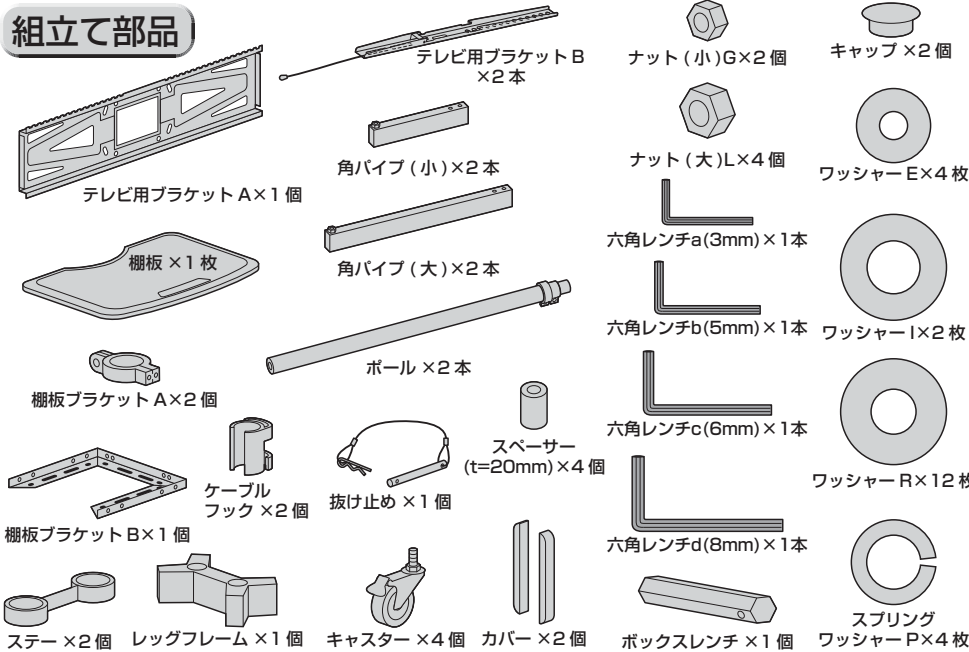
★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー、毛布

完成図

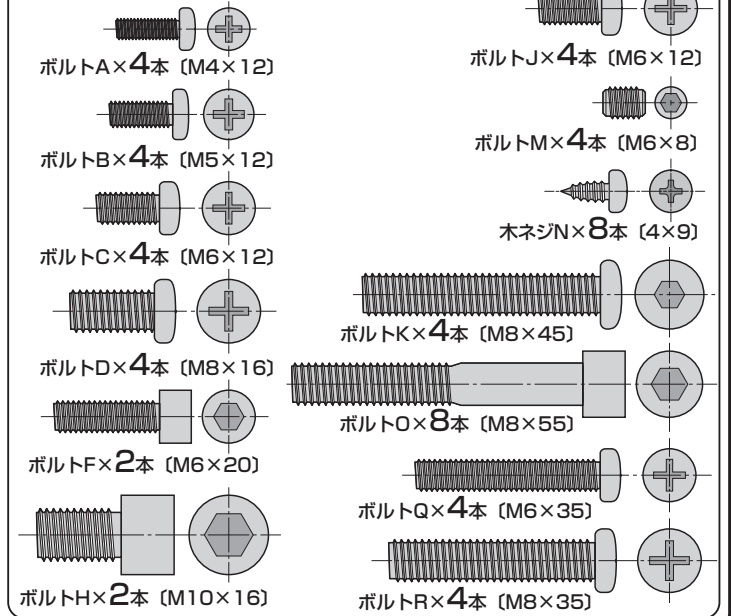


総耐荷重 45kg
(40kg以下のテレビを取付け可能)

組立て部品

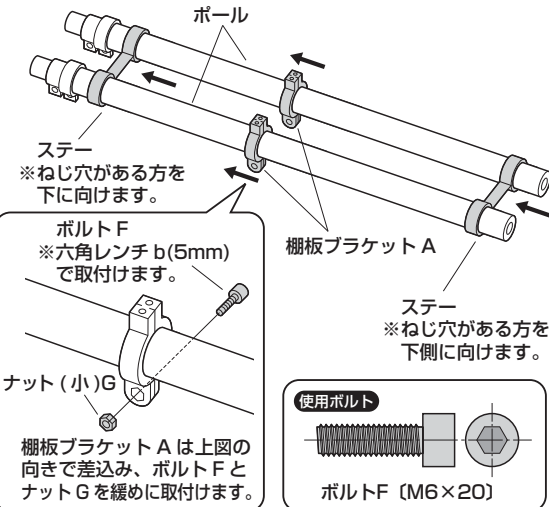


使用ボルト

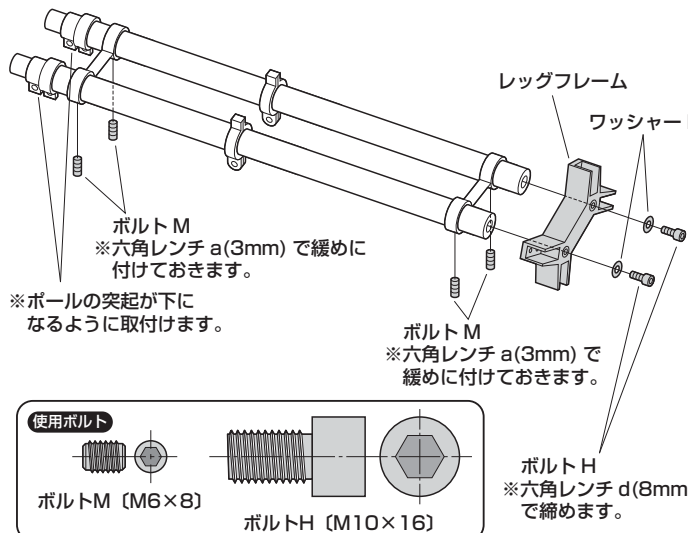


1 ポールにレッグフレームを取付けます。

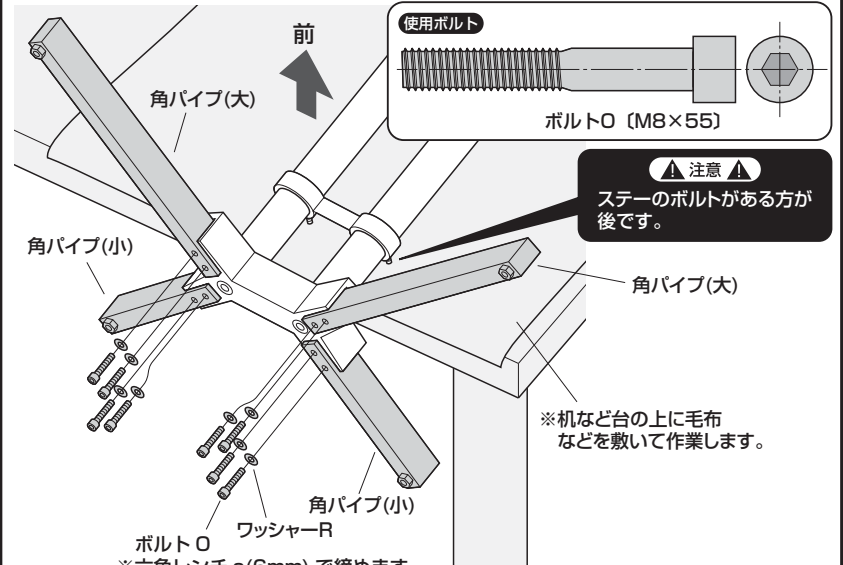
①ポールにステー、棚板ブラケットAを通します。
※下図の順に差込みます。



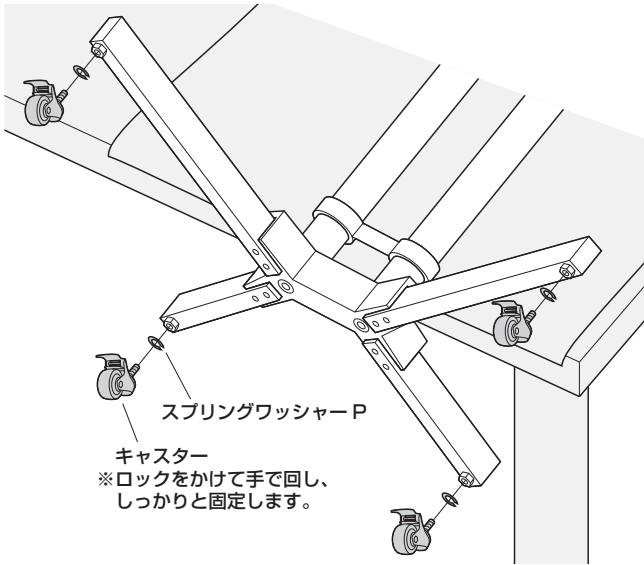
②レッグフレームを取付けます。



2 机など台の上に乗せ、レッグフレームに角パイプを取付けます。

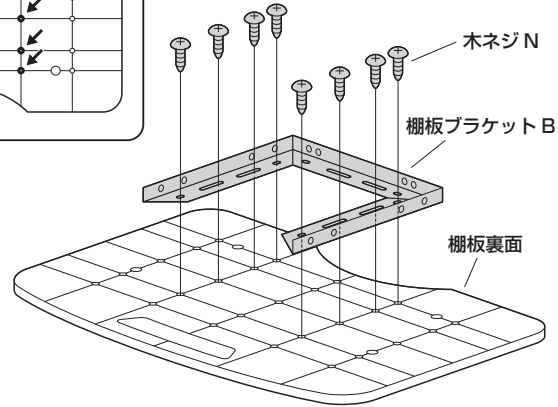
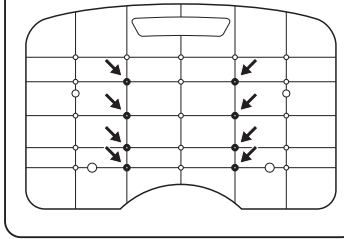


3 キャスターを取付けます。

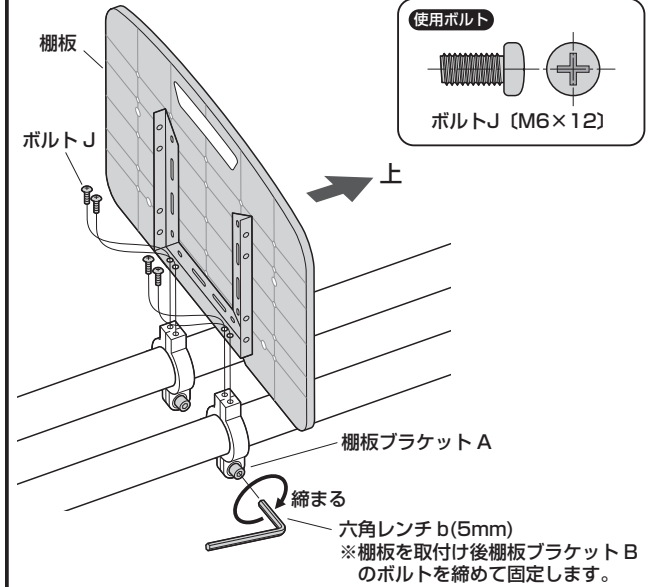


4 棚板裏面に棚板ブラケットBを取付けます。

裏から見た図
棚板の下記の穴をねじ止めします。

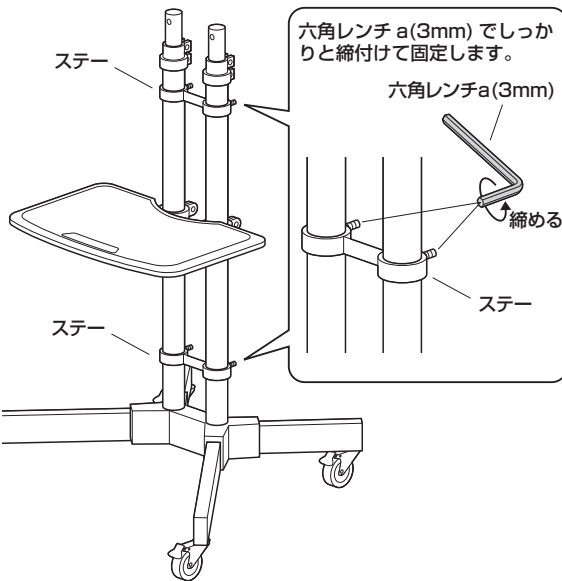


5 棚板ブラケットAに棚板を取付けます。



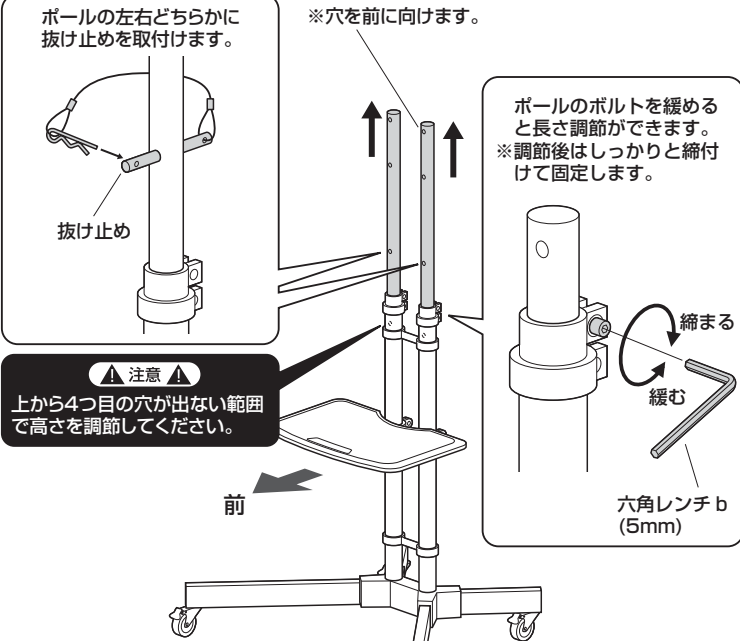
6 全体を起し、ステーのボルトを締付けます。

※左右のポールが傾かず、まっすぐ立っていることを確認してから任意の高さでステーのボルトを締付けます。

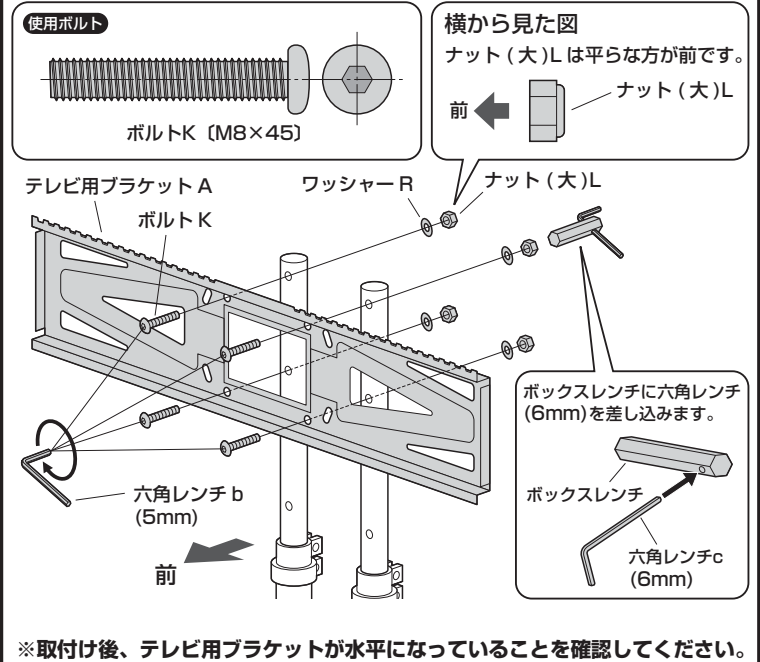


7 ポールを任意の高さに伸ばします。

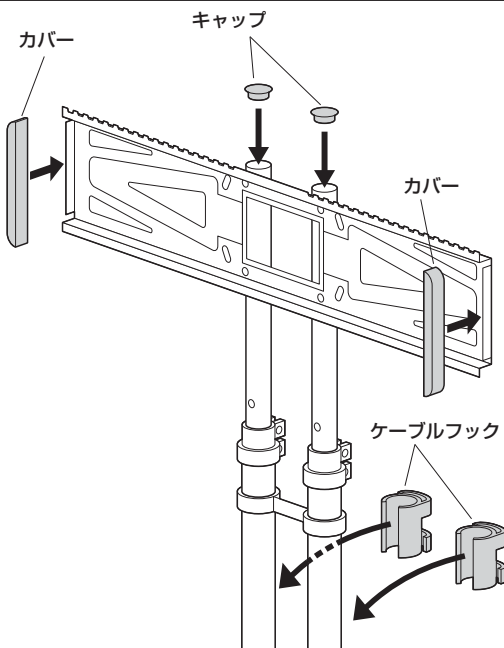
※左右のポールを同じ高さにしてください。



8 ポールにテレビ用ブラケットAを取付けます。



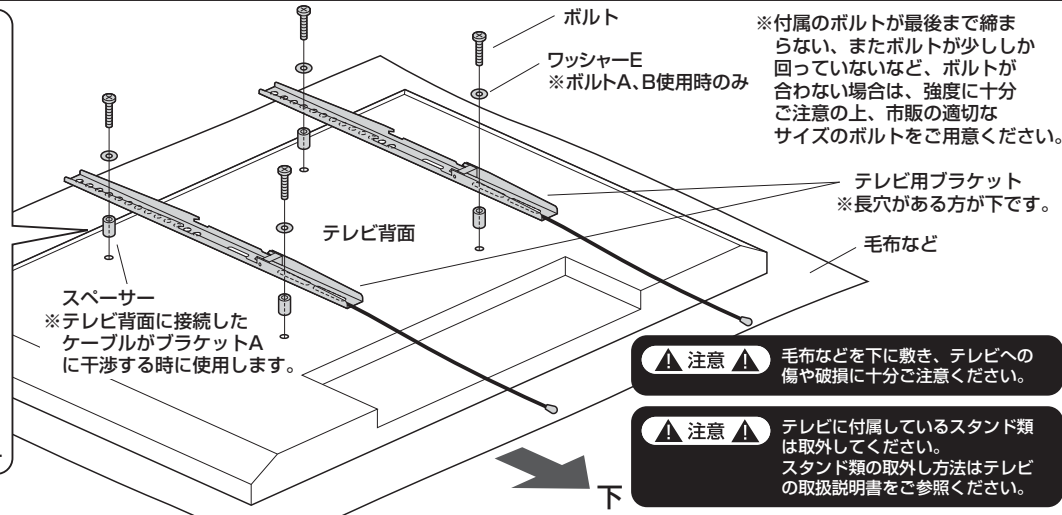
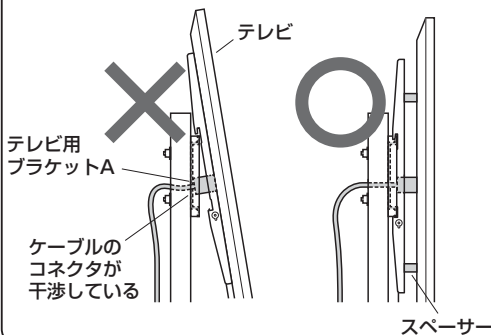
9 キャップ、カバー、ケーブルフックを取付けます。



10 テレビ用ブラケットBをテレビの裏面に取付けます。
※取付け可能なテレビの重量は60kgまでです。それ以上のテレビは絶対に取付けしないでください。

横から見た図

組立て手順①でテレビ用ブラケットAとテレビ背面に接続したケーブルが干渉する際はスペーサーをご使用ください。



※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

テレビ用ブラケット
※長穴がある方が下です。

毛布など

▲注意▲ 毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。

▲注意▲ テレビに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

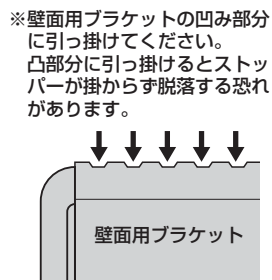
▲注意▲

ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

11 テレビ用ブラケットAにテレビ用ブラケットBを取付けて完成です。
※必ず大人2人以上で取付けてください。

①テレビ用ブラケットAにテレビ用ブラケットBを引っ掛けます。

※この時点ではまだ固定されていません。落下等に十分ご注意ください。



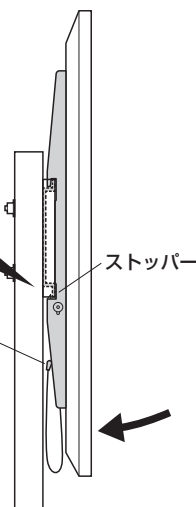
▲注意▲ 指などはさまないように十分ご注意ください。

▲注意▲ この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

②テレビ用ブラケットBの下側をテレビ用ブラケットAに押し付けてストッパーでロックします。

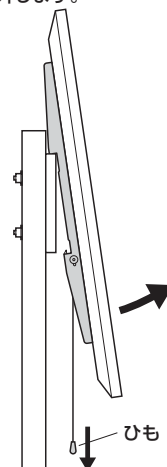
※カチッと音がるまでテレビ用ブラケットAに押し付けます。

※マグネットを内蔵したものの先端をテレビ用ブラケットAにくっつけて、テレビの後に隠すことができます。
※ひもを下に引っ張るとストッパーが外れ、ブラケットを取外すことができます。

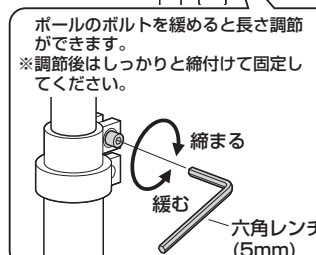
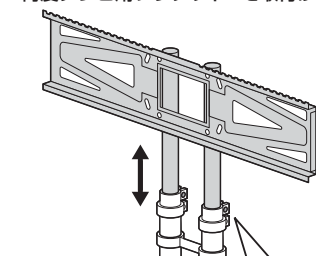


テレビの高さ調節方法

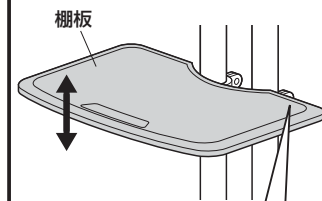
①テレビ用ブラケットBのひもを下に引きながら、テレビを傾けて取外します。



②テレビ用ブラケットAの高さを調節し、再度テレビ用ブラケットBを取付けます。



棚板の高さ調節方法



棚板ブラケットAのボルトを緩めると長さ調節ができます。※調節後はしっかりと締付けて固定してください。

